

シンポジウム

総合病院精神科医療の将来を考える 2010

“DPC における精神科医療の評価”

～リエゾン・コンサルテーション（救急・緩和ケアなど）とチーム医療の展開～

2010年10月9日（土） 15時～19時

東京八重洲ホール Room 201

<http://www.yaesuhall.co.jp/>

<プログラム>

1. 総合病院精神科におけるコンサルテーションリエゾン活動 15分
和田健（広島市立広島市民病院精神科）
2. 「モバイルリエゾンチーム」の実践 15分
大上俊彦・小石川比良来（亀田総合病院 心療内科・精神科）
3. 救命救急センターにおける PSW の役割(自殺に関連して) 15分
山田素朋子（横浜市立大学医学部精神医学教室）

特別講演

「DPC における精神科医療の評価」

松田晋哉（産業医科大学 医学部 公衆衛生学教室）

60分

質疑応答

15分

休憩（17時～17時15分）

4. 緩和ケア医療における精神科医の関与 （15分）
小川朝生（国立がん研究センター東病院精神腫瘍科）

指定討論

- 1) リエゾン・コンサルテーションの課題と今後の指針 10分
伊藤弘人（独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 社会精神保健研究部）
- 2) リエゾン・コンサルテーション評価、チーム医療の評価 10分
野末聖香（慶應義塾大学看護医療学部、
日本精神保健看護学会副理事長）
- 3) チーム医療における心理士の役割 5分
赤須知明（千葉県国保旭中央病院神経精神科、
全国保健・医療・福祉心理職能協会）
- 4) チーム医療評価の私案 5分
藤原修一郎（日本総合病院精神医学会 診療報酬問題委員会）

厚労省社会援護局 障害保健福祉部精神・障害保健課からコメント(予定)

総合討論 18時20分～

<主催>

一般社団法人 日本総合病院精神医学会
診療報酬問題委員会

参加申込

参加ご希望の先生は10月5日までに、以下までメールにてお申し込みください。

申込先：日本総合病院精神医学会事務局 jsghp@nth.biglobe.ne.jp

メールタイトルに「DPCにおける精神科医療の評価」と明記いただき、氏名、所属、連絡先(メールアドレス、電話番号)をご記入下さい。

単位について

本フォーラム参加者には以下の単位が認められます。

日本総合病院精神医学会 専門医・指導医 更新単位：10単位